

# 生涯スポーツ健康都市宣言

## スポーツで輝け! 多方面で実践中!

特集  
2

ゆめ半島千葉国体の開催を受け、スポーツに対する関心が高まった2010年の10月10日、浦安市は生涯スポーツ健康都市宣言をしました。いつでもスポーツ たのしくスポーツ ずっとスポーツ みんなでスポーツ を合い言葉に市ではさまざまな取り組みを始めました。生涯にわたって、健康でいきいきとした生活を送るために、皆さんもぜひご参加ください。



### 東京ベイ浦安シティマラソン開催

宣言後の取り組みの中で、最も大きなイベントとなったのが、東京ベイ浦安シティマラソンです。今年で第20回を迎えたこの大会は、スポーツの振興と交流を図り、生涯を通じて、心身ともに健康で明るく、躍動するまちづくりを目指したもので、2月6日に開催されました。

第19回大会から、浦安市民先行受付を開始したこともあり、今年市内から3800人余りが参加。エントリー総数は8000人を超えて過去最高となりました。当日はハーフ・10キロメートル・3キロメートルの部を合わせて7200人余りが参加しました。今回から、ゼッケンやチップを前日に受付で配布したのも好評でした。



ハーフの部を走る  
エリック・ワイナイナ選手

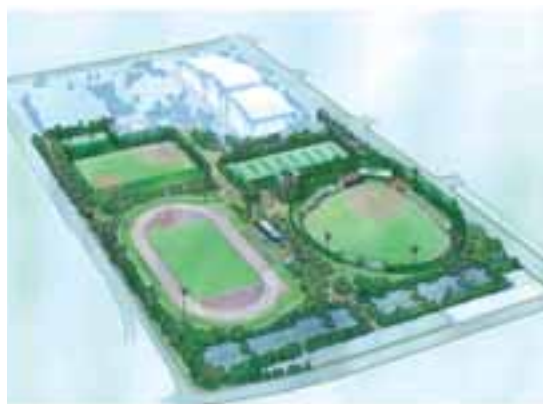
当日は風もなく、好天に恵まれ、ランナーたちは心地良い汗を流していました。ゲストランナーとして、エリック・ワイナイナ選手、姉妹都市オー

ージを送るなど、盛況のうちにトークライブは終了しました。

### スポーツで輝くために

浦安市では、誰もが身近な場所であらゆるスポーツを楽しめる環境づくりを進めています。現在は、運動公園の整備に取り組んでおり、平成23年度に新しく、陸上競技場が完成するほか、スタンド付き野球場の建設も計画しています。

より便利で快適なスポーツ環境の実現により、豊かなスポーツ文化を育み、明日を担う子どもたちや、高齢者の健康づくりの観点からも、一人一人の暮らしの中にスポーツが根付いた住みよいまちづくりを目指しています。



《運動公園整備完成予想図》

### 記念講演を開催

12月14日には浦安市文化会館で、生涯スポーツ健康都市宣言を記念した講演(トークライブ)が開催されました。市教育委員、宮澤ミシェルさんと加藤好男さんは、共に元Jリーグで浦安市在住。加藤さんは昨年6月に開催されたワールドカップ南アフリカ大会に出場した岡田ジャパンのコーチでもあり、宮澤さんとはジエフ市原(当時)でのチームメイトでした。

会場は平日の夜にも関わらず、サッカー少年や高校球児などから、年配の方まで老若男女でにぎわいました。ワールドカップの裏話など、貴重な話が盛りだくさんの内容でしたが、質疑応答では、加藤さんから、チームを強くするために「知恵を出し合い、皆で決めたことをしっかりとやる。努力を続けることが大切」という答えをもらい、熱心にメモを取る姿が多数見られました。

また、浦安市で子育てをしてきたという宮澤さんは「神様がいたら、皆それぞれに何かしらの要素を与えてくれていると思います。子どもたちには自分の可能性を信じてトライしてほしいですね」とメッセージ



トークライブで熱く語る加藤好男さん(左)と宮澤ミシェルさん(右)

ランドからの選手が11名参加し、大会を盛り上げました。沿道では市民の方々が、選手の関係者、ボランティアの運営補助員らが盛んに声援を送り、選手がそれに応えていました。小中学生の参加は約700人で、3キロメートルの部に挑戦しました。個人はもちろん友達5人が1チームとなつて合計タイムを競うチーム対抗もあり、学校や学年を越えての参加もありました。

チーム対抗は、中学男子の1位が「浦中陸上チーム」女子が「MAX,ET」。同じく小学生男子が「ランナーズ☆入船ギヤルンバ」女子が「高洲MBC・ホワイト」という結果でした。

## うらやすeカレッジで学ぼう!

うらやすeカレッジは、平成21年に開講したインターネット上の市民スクール。時間や場所の制約がなく、個人の基本情報・パスワードなど簡単な登録さえすれば市民はもちろんのこと、誰でも無料で受講できます。

平成23年4月1日から、システムがリニューアルし、より受講しやすい環境になります。生涯学習の場として、ぜひご活用ください。

【問い合わせ先】浦安市役所 生涯学習課



うらやすeカレッジ

検索